

# 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 株式会社 中央倉庫  
 コード番号 9319 URL <http://www.chuosoko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯浅 康平  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 廣次  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 大

TEL 075-313-6151

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	6,119	—	424	—	473	—	263	—
20年3月期第1四半期	5,966	2.6	451	△4.3	504	△1.5	296	2.6

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	13.40	—	—	—
20年3月期第1四半期	14.75	—	—	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年3月期第1四半期	37,879	—	32,158	—	84.6	—	1,630.19	—
20年3月期	38,443	—	32,111	—	83.2	—	1,627.65	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 32,040百万円 20年3月期 31,991百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	12.50	—	14.50	27.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期連結累計期間	12,600	—	950	—	1,000	—	590	—	30.02
通期	25,600	5.2	1,900	7.2	1,980	4.8	1,150	7.6	58.51

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 一社(社名 ) 除外 一社(社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注) 詳細は、3ページ 定性的情報・財務諸表等 4. その他 をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無  
 (注) 詳細は、3ページ 定性的情報・財務諸表等 4. その他 をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)  
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 20,064,897株 20年3月期 20,064,897株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 410,239株 20年3月期 409,928株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 19,654,841株 20年3月期第1四半期 20,107,349株

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、原油・原材料価格の高騰や、サブプライムローン問題を背景とする米国経済の減速等の影響を受け景気の後退色が強まりました。

物流業界におきましては、燃料価格上昇に伴うコスト増が収益を圧迫するなか、競争激化の状況は続く等、依然として厳しい経営環境で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、前年度より開始した中期経営計画の達成に向け、平成20年5月に滋賀支店湖東PDセンターD号倉庫の建築工事に着手（完成予定平成21年3月）し、7月には、東京支店茨城営業所（仮称）A号倉庫の建築工事に着手（完成予定平成21年9月）しました。また、平成20年6月に大阪支店トランクルームサービス大阪店において、情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格であるISO/IEC27001:2005の拡大認証を登録するなど業務の品質向上を図るとともに、環境に配慮したグリーン経営の推進にも取り組み、経営の効率化に努めました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間の営業収益は6,119百万円、営業利益は424百万円、経常利益は473百万円、四半期純利益は263百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （倉庫業）

倉庫業におきましては、保管残高は前年同期に比し増加しましたが、入出庫量は減少傾向となりました。これらの結果、倉庫業の営業収益は1,508百万円、営業利益は193百万円となりました。

#### （運送業）

運送業におきましては、取扱数量は前年同期に比し増加し、営業収益は3,093百万円、営業利益は249百万円となりました。

#### （国際貨物取扱業）

国際貨物取扱業におきましては、梱包業の取扱数量は前年同期に比し減少しましたが、通関業の取扱数量は大幅に増加しました。これらの結果、国際貨物取扱業の営業収益は1,539百万円、営業利益は126百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ563百万円減の37,879百万円となりました。これは主に、流動資産の現金及び預金が518百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ611百万円減の5,721百万円となりました。これは主に、流動負債の未払法人税等が350百万円、賞与引当金が149百万円、及び固定負債の長期借入金が100百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ47百万円増の32,158百万円となりました。これは主に、利益剰余金が21百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が81百万円増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.4ポイント増の84.6%となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローで181百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローで271百万円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローで429百万円の減少となり、当第1四半期連結会計期間末には4,550百万円となりました。

##### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、主に、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費による増加と法人税等の支払による減少によるものであり、181百万円となりました。

##### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、主に、有形固定資産の取得のための支出によるものであり、271百万円となりました。

##### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、主に、長期借入金の返済及び配当金の支払いによるものであり、429百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、平成20年5月23日発表の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却の方法

定率法（建物については租税特別措置法に規定する割増償却を含む）を採用している有形固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価に関する会計基準の適用

貯蔵品（梱包資材）については、従来、最終仕入原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,950,350	5,469,265
受取手形及び営業未収入金	3,534,527	3,612,771
貯蔵品	18,261	12,552
繰延税金資産	70,092	178,204
その他	405,467	402,498
貸倒引当金	△374	△820
流動資産合計	8,978,325	9,674,471
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,245,276	12,423,263
機械装置及び運搬具（純額）	609,109	560,153
土地	9,126,690	9,126,690
建設仮勘定	85,050	—
その他（純額）	126,372	131,387
有形固定資産合計	22,192,498	22,241,494
無形固定資産	27,284	27,853
投資その他の資産		
投資有価証券	6,293,969	6,108,848
その他	409,477	412,676
貸倒引当金	△21,669	△21,669
投資その他の資産合計	6,681,777	6,499,855
固定資産合計	28,901,560	28,769,203
資産合計	37,879,885	38,443,674

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,267,510	1,292,870
短期借入金	1,640,000	1,640,000
1年内返済予定の長期借入金	480,700	523,000
未払法人税等	133,019	483,783
賞与引当金	124,491	274,300
役員賞与引当金	6,400	21,500
その他	593,032	560,303
流動負債合計	4,245,153	4,795,757
固定負債		
長期借入金	385,300	486,000
繰延税金負債	929,674	884,785
退職給付引当金	36,588	40,359
負ののれん	11,371	12,183
その他	113,198	113,278
固定負債合計	1,476,132	1,536,606
負債合計	5,721,286	6,332,363
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,263,807	2,263,807
利益剰余金	26,159,588	26,181,168
自己株式	△503,955	△503,646
株主資本合計	30,653,734	30,675,623
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,393,884	1,312,736
為替換算調整勘定	△6,862	2,990
評価・換算差額等合計	1,387,022	1,315,727
少数株主持分	117,841	119,959
純資産合計	32,158,599	32,111,310
負債純資産合計	37,879,885	38,443,674

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業収益	6,119,625
営業原価	5,541,635
営業総利益	577,989
販売費及び一般管理費	153,674
営業利益	424,314
営業外収益	
受取利息	859
受取配当金	53,371
受取家賃	3,033
負ののれん償却額	812
持分法による投資利益	1,860
その他	2,946
営業外収益合計	62,883
営業外費用	
支払利息	11,721
その他	1,952
営業外費用合計	13,674
経常利益	473,524
特別利益	
固定資産売却益	2,127
特別利益合計	2,127
特別損失	
固定資産除却損	632
固定資産売却損	57
投資有価証券評価損	4,546
特別損失合計	5,236
税金等調整前四半期純利益	470,414
法人税、住民税及び事業税	108,481
法人税等調整額	98,909
法人税等合計	207,390
少数株主損失(△)	△393
四半期純利益	263,417

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	470,414
減価償却費	290,378
負ののれん償却額	△812
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△446
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△149,809
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,100
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,434
受取利息及び受取配当金	△54,230
支払利息	11,721
持分法による投資損益 (△は益)	△1,860
為替差損益 (△は益)	△95
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,546
固定資産除却損	632
固定資産売却損益 (△は益)	△2,069
営業債権の増減額 (△は増加)	78,243
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,709
その他の資産の増減額 (△は増加)	△2,837
営業債務の増減額 (△は減少)	△25,360
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△54,036
その他の負債の増減額 (△は減少)	50,418
小計	583,553
利息及び配当金の受取額	58,429
利息の支払額	△11,527
法人税等の支払額	△449,189
営業活動によるキャッシュ・フロー	181,267
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△200,000
定期預金の払戻による収入	200,000
有形固定資産の取得による支出	△218,973
有形固定資産の売却による収入	5,867
投資有価証券の取得による支出	△58,873
その他	823
投資活動によるキャッシュ・フロー	△271,155
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	△143,000
自己株式の増減額 (△は増加)	△309
配当金の支払額	△285,057
少数株主への配当金の支払額	△756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△429,122
現金及び現金同等物に係る換算差額	95
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△518,914
現金及び現金同等物の期首残高	5,069,265
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,550,350

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

項目	倉庫業 (千円)	運送業 (千円)	国際貨物取扱業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に対する営業収益	1,497,701	3,082,273	1,539,649	6,119,625	—	6,119,625
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	10,606	11,678	—	22,285	△22,285	—
計	1,508,308	3,093,952	1,539,649	6,141,910	△22,285	6,119,625
営業利益	193,220	249,166	126,716	569,103	△144,788	424,314

(注) 1. 事業区分は営業収益の集計区分によっております。

2. 各事業の主な業務は以下のとおりであります。

倉庫業 : 倉庫、賃貸等  
 運送業 : 貨物利用運送、貨物自動車運送  
 国際貨物取扱業 : 梱包、通関等

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

海外営業収益は、連結営業収益の10%未満であるため、海外営業収益の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(百万円)
I 営業収益	5,966
II 営業原価	5,337
営業総利益	629
III 販売費及び一般管理費	177
営業利益	451
IV 営業外収益	64
受取利息及び受取配当金	51
持分法による投資利益	1
その他	11
V 営業外費用	12
支払利息	10
その他	1
経常利益	504
VI 特別利益	0
固定資産売却益	0
VII 特別損失	1
固定資産除売却損	1
税金等調整前四半期純利益	503
法人税、住民税及び事業税	117
法人税等調整額	86
少数株主利益	2
四半期純利益	296

(2) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)

(単位: 百万円)

項目	倉庫業	運送業	国際貨物 取扱業	計	消去又は 全社	連結
営業収益						
(1) 外部顧客に対する営業収益	1,560	3,024	1,382	5,966	—	5,966
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	10	10	—	20	△20	—
計	1,570	3,034	1,382	5,987	△20	5,966
営業費用	1,324	2,779	1,263	5,367	148	5,515
営業利益	246	255	118	620	△168	451